

文化事情(フランス)2 レポート課題

工学部 1 年
No.081840598
東浦圭亮

課題：ストラスブールで学んだ、あるいは獲得した3つのことを述べる

(以下本文)

私がフランスのストラスブールに2週間滞在し学んだこと、獲得したことは主に次の3つです。

1. 日本とフランスの国民性の違い
2. 異なる言語を話す人とコミュニケーションをとる方法
3. 語学力

1. 日本とフランスの文化や国民性の違い

“日本の常識は世界の非常識”とよく言われますが、2週間実際に現地での生活を送っていると、日本と文化的に違うと感じる場面や国民性の違いを感じる場面を多数目撃することができました。

例えば、フランス人は日本人と比べると非常に社交的で積極的に接してくる傾向があると感じました。現地の宿泊先で現地の人と廊下やエレベーターで出会うと「こんにちは」「さようなら」などのあいさつが気軽に交わされました。日本では知らない人に対して気軽に話しかけたりすることはあまりありませんので、すごく新鮮なことに感じました。それに対してフランスの人は接客などのサービスにおいては日本と比べると人に対して丁寧に接しない一面があるように感じました。日本では店に行けば「いらっしゃいませ」や「ありがとうございました」と声をかけるのが当たり前のようになっていますが、フランスのスーパーで買い物したときにはほとんどコミュニケーションがなかったので驚きました。

また、これはフランスに渡航する前からよく聞いていたことでしたが、フランス人は日本に比べると時間に非常に寛容であると感じました。滞在が始まって間もない頃に現地の大学の先生方と昼食に行った時、授業が始まる時間になってもまだ昼食が続いていたことには驚きました。

以上のように、現地の生活を通じて日本とは違う側面を多数観察することができ、日本とフランスの文化や国民性の違いを学ぶことができました。現地で実際に生活しないと分からないことばかりだったので非常によい機会であったと思いました。

2. 異なる言語を話す人とコミュニケーションをとる方法

フランスに滞在した2週間の間はほとんどフランス語に囲まれた生活を送ってきたため、当然フランス人とコミュニケーションをとる必要がありました。その際に母国語が異なる人とコミュニケーションをとる時に大事なことをいくつか学ぶことができました。

まず一つ目に、ジェスチャーを使うことの大切さを学びました。現地で受けたフランス語の授業は当

然ながらフランス語で行われたので言葉で説明されても理解できないという場面がたくさんありましたが、先生にジェスチャーを加えて説明していただいたときにはある程度理解することが容易になり、とても授業が受けやすくなりました。いわゆるボディランゲージと呼ばれるものでよく使われる方法ではありますが、実際に見るとその重要性を理解することができました。

二つ目に、文法がよく分からなくてもとりあえず話してみることが大事だという事を学びました。今回フランスに行く前までは、言語は文法に間違いなく話さないと通じないものだと思っており、滞在期間の最初の方はフランス語を現地の人に対して使うのに躊躇いがありました。しかし実際に現地の人に断片的ではあるもののフランス語を使ってみると、現地の人が一瞬懸命理解しようとしてくれているためか案外通じることに気づきました。自信がなくてもとりあえず試してみるものの重要性を知ることができました。

またこれはフランス語に関連することではありませんが、英語の不可欠さを感じるすることができました。自分のフランス語では相手に伝えることがどうしてもできないとき、英語はとても重宝しました。英語学習の必要性を感じるすることができました。

3. 語学力

今回の滞在では 2 週間フランス語の授業を受け、様々な表現を学ぶことができました。しかしそれ以上に、滞在中に聞いたフランス人の日常の会話や、フランスの街で見たフランス語表記の看板などの何気ないものから多くのことを学ぶことができました。例えば、フランスの街を歩いていると、何度も同じフランス語のフレーズを目にすることがありました。その結果最初はそのフレーズの意味が分からなくても、何度も見ているうちになんとなくその意味が分かるようになるという体験をすることができました。街の地図案内に必ず書いてあった“Vous êtes ici.”という表現も、日本では聞いたことがないフレーズで最初はどういう意味なのかよく分かりませんでした。何度も案内で見るうちに、「ああこれはおそらく現在地という意味なのだろうな」と理解できるようになりました。今まで外国語の表現は単語帳を見て覚えるという方法しか経験してこなかったため、この体験は非常に印象に残りました。他にも街中でよく見た単語は、滞在の最後の方には自然に理解できるようになりました。語学力を向上するには普段からその言語に触れるということが非常に重要なのだなと感じました。

以上がフランスでの滞在期間で主に学んだこと、獲得したことです。この滞在では、ここには書かなかったこと以外にも非常に多くのことを学ぶことができました。また今回が初めての海外渡航だったため、今までできなかった経験がたくさんできる貴重な機会であり、非常に印象に残る研修となり大変自分の今後役に立つものとなりました。

(以上本文 2102 字)